

授業科目名	ヘルスアセスメント技術演習	担当教員	講師 宮本まゆみ、教授 福間美紀 他		
開講年次及び学期	1年後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	演習	時間数	30	単位数	1
授業の目的（概要）					
<p>看護者の判断や実践が明確な根拠に基づいていなければ科学的看護は実践できない。適切な看護を導き出すためには、全人的存在である人間の身体的・精神的・社会的反応を的確に捉えることが重要である。特に、身体反応の意味と生活に及ぼす影響をアセスメントすることは、科学的で個別的な看護を実践するための基本である。本科目では、身体診査の技法を用いて看護ケアに必要なヘルスアセスメントの方法論を学ぶ。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> ヘルスアセスメントの視点と目的、方法が理解できる。 身体診査の基本的な方法が習得できる。 問診と身体診査の技術を用いて、得られたデータの正常・異常の判断ができる。 身体診査のデータが健康状態と健康生活に影響することが理解できる。 簡単な状況設定の基で、身体診査を効果的に活用・実施できる。 					
キーワード					
身体診査、アセスメント、問診、視診、触診、打診、聴診、観察、主観的情報、客観的情報					
授業の進め方					
<p>Webexによるライブ講義、オンデマンド型講義および対面演習を併用して実施する。フェーズが上がった場合、対面演習（自主練習）は中止とし、フェーズが下がったあとに別途自主練習の機会を設定する。</p>					
成績評価の方法（合否基準）					
<p>①対面での筆記試験・実技試験が可能な場合： 筆記試験（40%）、実技試験（40%）、およびMoodle上の小テスト（20%）により評価する。 ※筆記試験・実技試験ともに再試験は行わない。</p> <p>②対面での筆記試験・実技試験ができない場合： 筆記試験：Moodle上で実施する。 実技試験：模擬患者事例に対する身体診察のレポート課題により評価する。</p>					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【教科書】 三上れつ他：看護学テキストNICEヘルスアセスメント第2版、南江堂 山内豊明：フィジカルアセスメントワークブック 身体の仕組みと働きをアセスメントにつなげる、医学書院</p> <p>【参考書】 藤崎郁：フィジカルアセスメント完全ガイド 第2版、学研 山内豊明：フィジカルアセスメントガイドブック 目と手と耳でここまでわかる 第2版、医学書院</p> <p>【視聴覚教材】 e-learningコンテンツ：ナーシングスキル</p>					
※N501演習室に関連する参考書・DVDを多数整備してあるので事前・事後学習に活用すること					
オフィスアワー					
<p>宮本まゆみ(基礎看護学講座) 日程を調整しますので、メールで連絡をください。 E-mail: mmiyamot@med.shimane-u.ac.jp</p>					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

D-2 基本的な看護技術

D-2-1) 看護技術の本質

ねらい：

看護技術は、看護の専門知識に基づいて、看護の対象となる人の安全・安楽・自立を目指した行為であることを学ぶ。

学修目標：

- ① 看護の行為としての看護技術の目的・特徴について説明できる。
- ② 対象者の安全・安楽・自立を目指した行為であることを説明できる。
- ③ 看護技術を評価する方法を説明できる。

D-2-2) 看護実践に共通する看護基本技術

ねらい：

看護実践に共通する基本的な技術を修得する。

学修目標：

D-2-2)-(1) 観察・アセスメント

- ① 看護の視点で対象者を観察することができる。
- ② フィジカルアセスメントができる。
- ③ 基本的な生活行動の観点から対象者をアセスメントできる。
- ④ 収集した情報を統合して健康状態をアセスメントできる。
- ⑥ 生活者としての側面と生物学的に共通する身体的・精神的な側面の両側面を統合して人間を捉えることができる。

D-2-2)-(2) 安全を守る看護技術

- ② 感染予防ができる。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1 2	10月1日	8:30～ 12:05	N12	オンデマンド + ライブ	Moodle + Webex	学習に関するガイダンス フィジカルアセスメント総論 感染予防	・ヘルスアセスメントとは ・ヘルスアセスメントの視点と方法 ・感染予防の技術(手指衛生)	宮本
3 4	10月8日	8:30～ 12:05	〃	オンデマンド + ライブ	Moodle + Webex	ヘルスアセスメントの 基本的技術	・基本的手技(問診、視診、打診、触診、聴診) ・身体診察・基準線・肋間の確認	宮本
5 6	10月22日	8:30～ 12:05	〃	オンデマンド + ライブ	Moodle + Webex	活動に関するアセスメント	筋骨格系: 関節可動域、MMT 神経系: 感覚機能、運動機能、小脳機能、反射機能	宮本
7 8	10月29日	8:30～ 12:05	〃	オンデマンド + ライブ	Moodle + Webex	栄養に関するアセスメント	感覚器系・神経系: 特殊感覚、12脳神経 外皮系: 皮膚の観察 消化器系: 口腔・咽頭、腹部	宮本
9 10	11月12日	8:30～ 12:05	〃	オンデマンド	Moodle	生命兆候のアセスメント	バイタルサインズ: 血圧、脈拍、体温、呼吸、意識レベル	福間
	11月18日 (水)	13:00～ 16:35	N12 第3実習室	対面+ ライブ	Webex	自主練習	血圧測定	宮本・福間 坂根・玉川 高橋
11 12	11月19日	8:30～ 12:05	N12	オンデマンド	Moodle	呼吸のアセスメント	呼吸器系: 肺の位置、呼吸音聴取、呼吸状態の観察	坂根
13 14	11月26日	8:30～ 10:25	N12	オンデマンド	Moodle	循環のアセスメント	循環器系: 心音聴取部位、心音聴取、循環状態の観察、 12誘導心電図	宮本
	12月2日 (水)	13:00～ 16:35	N12 第3実習室	対面+ ライブ	Webex	自主練習	呼吸音聴取	宮本・福間 坂根・玉川 高橋
	12月9日 (水)	13:00～ 16:35	〃	対面+ ライブ	Webex	自主練習	心音聴取	宮本・坂根 玉川・高橋
	1月20日 (水)	13:00～ 16:35	〃	対面+ ライブ	Webex	総合演習	総合演習	宮本・福間 坂根・玉川 高橋
	2月3日 (水)	13:00～ 18:30	N12 第3実習室	対面		実技試験	血圧測定	宮本・津本 福間・坂根 玉川・高橋

備考

- ※ 夏季休暇課題のワークブックは、授業初回(10/1)に回収しません。提出する必要はありませんので、自分の手元において今後の学習に活用してください。ワークブックでの学習方法は自由です。そのまま書き込んでもいいし、別にノートを作成してもよいです。自分の学習スタイルに合わせて活用してください。
- ※ ライブでは視聴覚教材を使用します。著作権の範囲で授業時間および学内視聴に限られています。動画配信時に不具合があった人は、入構許可手続きを行って学内で受講してください。
- ※ 11月後半からは、授業外の日時に対面による自主練習の時間を設定しています。前半グループ・後半グループ(各100分)に分かれて行います。